

建通新聞

神奈川

2025年(令和7年)
8月5日火曜日

各部門で高校生が躍動

高校生ものづくりコンテスト



勝は川崎総合科学高校Bチーム、準優勝は同校Aチーム、3位は、磯子工業高校Aチームだった。

県大会測量部門実行

神奈川県高等学校教科研究会工業部会が主催する「神奈川県高校生ものづくりコンテスト」が県内各地で開催された。7月31日には川崎市の県立向の岡工業高校で測量部門が開かれ、6校が測量の技術を競い合った。写真。優勝した川崎市立川崎総合科学高校Bチームは9月6日の関東大会に出場する。

測量のコンテストでは3人1組で五つの点から角度や距離を測る「5角形閉合トラバース測量」の外業と電卓で計算する内業を行い、正確性や作業時間などを競った。優

委員を務める県立藤沢工科高校の波呂房江校長は「暑い中、一生懸命練習してきたと思う。緊張するかもしれないが、結果を恐れずに力を出し切って楽しんでほしい」とあいさつした。

神奈川県測量設計業協会の千葉二会長は「落着いて取り組みれば日頃の成果が出ると思う。関東大会への出場を目指して頑張ってもらいたい」と激励するとともに「われわれ測量業界にも興味を持ってもらいたい」と期待を示した。

出場校は▽県立小田原城北工業高校▽県立横須賀工業高校▽県立向の岡工業高校▽川崎市立川崎総合科学高校▽県立藤沢工科高校▽県立磯子工業高校の工科系高校。川崎総合科学高校Bチームは山梨県立甲府工業高校で開催される関東大会に出場する。

高校生ものづくりコンテストの神奈川県大会は、測量の他、旋盤作業、電気工事、電子回路組み立て、化学分析、木材加工、溶接の計7部門で実施している。